

県営住宅の入居者募集

【申込期間】14日(火)～16日(木)8時30分～17時

所・申 堀田・誠和共同企業体住宅管理センター(宮浦四丁目 TEL 0848-61-2215)

※詳しくは7日(火)から申し込み場所で配布する資料で確認してください。

自衛官候補生などを募集

【区分】①自衛官候補生(男子・女子)
②一般曹候補生③航空学生(海上・航空)

対 ①②18～32歳③「海上」は18～22歳、「航空」は18～20歳

※③は高卒者または高専3年次修了者。いずれも見込み含む。

※詳しくは自衛隊HPで確認してください。

【応募期間】①男子 6月5日(日)～8月1日(月)、女子 7月1日(金)～9月16日(金)

②7月1日(金)～9月5日(月)

③7月1日(金)～9月8日(木)

問 自衛隊尾道出張所

(TEL 0848-22-6942)



↑自衛隊HP

広島県失語症者向け 意思疎通支援者養成研修

時 8月～令和5年1月の日曜日(全10回)
※オンラインでの実施含む。

所 福山市西部市民センターなど

因 講義と実技により支援に必要な知識と技術の習得※修了者は広島県登録者名簿に登録されます。

対 18歳以上で受講後に失語症者の支援に携わることができる人

定 30人(要申し込み)

※申し込み多数の場合は抽選。

申 7月8日(金)までに広島県言語聴覚士会意思疎通支援(TEL 080-3895-7678 FAX 082-961-3080)へ

ガソリンなどの適切な 保管・使用を

5日(日)～11日(土)は危険物安全週間です。ガソリンや灯油などの危険物を取り扱う施設では、法定点検に加え、日常の自主点検を実施しましょう。家庭でもガソリンや灯油などを適切に保管・使用しましょう。

問 消防本部予防課(TEL 0848-64-5927)

FAX 0848-64-5911)

じかた やさ地方教室

時 16日(木)・23日(木)・30日(木)いずれも18時30分～20時30分

所 中央公民館(申し込み不要)

問 観光課(TEL 0848-67-6014)

FAX 0848-64-4103)

普通救命講習を開催

時 7月10日(日)9時～12時

所 三原消防署

内 心肺蘇生法(AED講習を含む)や止血法などの講習

定 20人程度(要申し込み)

¥ 500円(教材費)

申 7月8日(金)までに三原消防署(TEL 0848-62-2101 FAX 0848-62-5119)へ

市営住宅の入居者を募集

【申込期間】16日(木)・17日(金)8時30分～18時30分

所・問 三原市営住宅管理グループ窓口(宮沖四丁目 TEL 0848-62-1800)

※詳しくは同グループHPまたは6日(月)から申込場所・市役所本庁1階総合案内コーナー・各支所で配布する資料で確認してください。

※申し込み多数の場合は抽選。



↑三原市営住宅管理グループHP

農業の適正使用について

農業は飛散すると人や動物の健康を害したり、周囲の農作物を汚染したりする可能性があります。風の少ないときに散布するなど、飛散を防止するための対策をお願いします。

問 農林水産課(TEL 0848-67-6077 FAX 0848-64-4103)

町内会・自治会に 加入しませんか

町内会や自治会は、地域行事の開催や防災・防犯、ごみステーションの管理など、助け合いや、地域がより暮らしやすくなるための活動を行なっています。

申 地域の町内会・自治会の役員へ

問 地域企画課(TEL 0848-67-6184)、

本郷支所(TEL 0848-86-

1111)、久井支所(TEL 0847-

32-7111)、大和支所

(TEL 0847-33-0222)



↑市HP

マダニに注意を

マダニにかまれると、重大な感染症にかかることがあります。野外で活動するときは長袖の服、手袋、長靴などを着用しましょう。

問 県東部保健所保健課(TEL 0848-25-4640)

熱中症に注意を

湿度や気温が高くなると、熱中症を発症しないための対策が必要です。マスクの着用により、さらに熱中症の危険が高まります。「小まめに水分を摂る」、「扇風機を使う」、「外出時には帽子をかぶる」などの対策をしましょう。

問 保健福祉課(TEL 0848-67-6053 FAX 0848-67-5934)

人権ひろば

今月のテーマ

男女共同参画

・人権推進課・

問 人権推進課(TEL 0848-67-6044)

「私らしく暮らせるみはらプラン」について→



性別役割分担の意識と実態には差がある!?

市では「第4次三原市男女共同参画プラン」として「私らしく暮らせるみはらプラン」を令和4年3月に策定しました。この計画策定のため令和3年度に「私らしく暮らせるみはら市民意識調査」を行いました。すると、「夫は外で働き、妻は家庭を守る」という役割分担意識について約8割が「そのような意識はない」という結果でした。平成28年度

に行なった同調査では「そのような意識はない」と回答した人は約5割だったことから性別での意識が大きく変化したと言えます。一方で家事全般は妻が中心に行なっている家庭が約6割という結果もでており、意識と実態に差があることがわかりました。6月23日から29日は男女共同参画週間です。まずは、家庭での役割分担について考えてみませんか?

人権標語 ゆるせない いじめたくせに たにんのふり (小学3年生)